VENT26 MARKETING BYTH: 株式会社 MICE 研究所 T105-0001 東京都経 新橋 5-12-9 ABC ピル 5F TEL 03-6721-5303 soft (Meavent-marketing on in

August 25, 2017



TAKE FREE



体験型マーケティングの世界へようこそ

今号は、8月30日に開催する体験型マー ケティングのイベント「BACKSTAGE2017」 の大特集だ。中身がガイドブックの様相なら ば、表紙は招待状に見立てた。

BACKSTAGE2017では、イベントや MICE、マーケティングの固定概念があらゆる 角度から揺さぶられるような、当たり前だった 景色を新鮮に感じられるような、学びや出会 いを用意して待っている。

面白いのは、登壇いただくスピーカー陣に 食、カルチャー、システム、クリエイティブと 多彩なイベント主催者・マーケティング担当者 ばかりでなく、行政関係者からプロレスラーま でが並び、参加側の事前登録者にもその布陣 に負けないほどの多様性があること。体験型 マーケティングはあらゆる分野・業種を横断し

ていることに改めて驚く。

当日会場に参加できない方でも本誌を読め ば体験型マーケティングを施策として取り組 んでいくために必要なキーワードや先駆者や キーパーソン、ソリューションプロバイダーが わかる。

もちろん、読者の皆さん全員に参加いただ きたい気持ちに変わりはない。ということで、 BACKSTAGE 会場と同じ謎解きを紙面にご 用意。8ページに掲載した謎解きの問いをご 覧いただき、いつもより少しだけ前のめりに、 このフリーペーパーを参加"体験型"スタイル で楽しんでいただけたら、うれしい。

いつもと紙面との向き合い方が変わること によって、読者体験が情報のアップデート+α になったならば、さらにうれしい。

イベントの企画・運営、申込受付、集客方法までトータルでサポート

全てのイベントの悩みはイベントレジストにお任せください

企業のプライベートイベントやセミナー、その他各種イベントの

- 企画立案から実施
- ・イベント告知、申込受付
- イベントへの集客
- ...など、イベント主催者の方の悩みをまとめて解決できる EventRegist に まずは相談してみませんか?

イベントレジストは BACKSTAGE 2017の 企画・受付・運営などをおこなっています *BACKSTAGE 実行委員会の 1 社として

Event Regist

イベントレジスト株式会社 http://eventregist.com

【資料請求・お問い合わせ】 MAIL: contact@eventregist.com TEL: 03-6869-5592

BACKSTAGE 2017

歩き方



\学び、出会う!/





Session(写真左)には Q&A がない代わりに、Session 後に Fire Side Chat が用意されている。登壇者から Session で学び、Fire Side Chat に直接出会える仕組み。Fire Side Chat では芝生エリアでフランクに登壇者に質問できる。(写真は昨年の「デジタル時代の Experiential Marketing とは?」より)

CONFERENCE Session & Fire Side Chat

FSC は 各10分!

今号の特集「BACKSTAGE2017 の歩き 方」は、8月30日虎ノ門ヒルズフォーラム にご来場いただいた方のガイドブックになる よう制作した。ガイドブックには、2つの役 割があって、①事前のプランニング、②現地 のガイドラインを果たさなくてはいけない。

BACKSTAGE2017のタグライン「体験型マーケティングに学び、出会う1日」が指す学びと出会いは、全方位にある、というのが最初にお伝えしたいマインドセット。13のSessionスピーカーの体験談、展示会場の出展者が提案するサービス・ソリューション、今回新設したコミュニティ/ミートアップのもつ熱気、BACKSTAGEの舞台裏のプロフェッショナルなワーク、会場のもつ場の力から体験してほしい。

そして、2つめが学びは一方通行でなく、インタラクティブであるということだ。 BACKSTAGE2017で起きる共感やコミュニケーションは、受け手のあなたから発信者側にも戻って、双方向に学びがあるのが、 BACKSTAGEの特徴ともなっている。

前回のBACKSTAGEからも、コラボが生まれ、語られたキーワードがトレンドになり、マーケティングやイベントでのひとつの流れとなったのは、一人ひとりがアクションにつなぎ、それが途切れなかったから。

このガイドブックには載っていない、あな ただけの体験をシェアして新しい流れをつく るのが、本当のBACKSTAGEの歩き方だ。 #Backstage17



TIME		Session (メインホール)		Fire Side Chat
			(key word)	(ホワイエ)
9:50 ~ 10:00	(15)	オープニングアクト		
10:00 ~ 10:40	(40)	Session 1 イベント制作の企業交渉など、裏側ぶっちゃけ話 Rhizomatiks 齋藤 精一さん 森ビル(株) 杉山 央さん 日本アイ・ビー・エム(株) 岡田 明さん	Creativity Tech	
10:45 ~ 11:10	(25)	Session 2 体験するから心に響く! 記憶に残る! ~ エスケープハントの体験型アクティビティのマーケティング・MICE 誘致・DMO 活用事例紹介今後の展開 エスケープハントジャパン(株)山田敦子さん	Creativity SocialMedia	10:55 ~ Session1 : FSC
11:15 ~ 11:55	(40)	Session 3 カルチャーイベントとフードイベントの仕掛け人が語る、まだまだイベントで出来ること AATJ(株)遠藤 衆さん アソビシステム(株)中川 悠介さん (株) TAMARIBA 牧野 晃典さん	to C Event	11:25 ~ Session 2 : FSC
11:55 ~ 12:40	(45)	ランチ		12:10 ~ Session 3 : FSC
12:40 ~ 13:05	(25)	Session 4 地方創生に役立つデータの力 (株) データビークル 西内 啓さん	データ活用 インバウンド	
13:10 ~ 13:35	(25)	Session 5 グローバルソーシャルネットワーク ~ Facebook の日本社会にむけたコミュニティ構築 ~ Facebook Japan 横山 直人さん	コミュニティ	13:20 ~ Session 4 : FS0
13:40 ~ 14:20	(40)	Session 6 [DIVE DIVERSITY] 渋谷区で取り組むダイバーシティを可視化するシティプロジェクト (株) 東急エージェンシー 菊井 健一さん 決谷区 澤田 伸さん (一財) 渋谷区観光協会 金山 淳吾さん	コミュニティ	13:50 ~ Session 5 : FSC
14:25 ~ 14:50	(25)	Session 7 Airbnb が目指す「体験」 Airbnb Japan(株)田邉 泰之さん	コミュニティ インバウンド	14:35 ~ Session 6 : FS0
14:55 ~ 15:20	(25)	Session 8 世界初ギネス認定ロボットホテルの生みの親が次々とイノベーションを起こせる理由とは? ハウステンボス・技術センター(株) 岩爪 猛さん	Tech Creativit インバウンド	
15:30 ~ 15:55	(25)	Session 9 顧客が顧客を呼ぶ。コミュニティマーケティングのスタートに必要な3つのこと。 パラレルマーケター / エバンジェリスト 小島 英揮さん	コミュニティ	
16:00 ~ 16:40	(40)	Session 10 協賛したくなるイベント、協賛したくないイベント! スマートニュース (株) 菅原 健一さん (株) ニューバランスジャバン 鈴木 健さん (株) インフォバーン 田中 準也さん	toC Event toB Event	15:35 ~ Session 8 : FSC
16:45 ~ 17:25	(40)	Session 11 「まちに、未来を、インストール」 クリエイティブイベント No Maps と Sapporo AI Lab の対談 No Maps 実行委員会 伊藤 博之さん 北海道大学大学院情報科学研究科 教授 / Sapporo AI Lab 川村 秀憲さん	コミュニティ Creativity toC Event	16:55 ~ Session10 : FS0
17:30 ~ 18:10	(40)	Session 12 大規模 BtoB イベントを仕掛ける企業のマーケティング戦略(仮) アマゾン ウェブ・サービス・ジャパン(株) 篠原 克志さん サイボウズ(株) 鈴木 亜希子さん 日本経済新聞社 戸井 精一郎さん	toB Event	17:40 ~ Session11: FS0
18:15 ~ 18:55	(40)	Session 13 プロレス会場をメディア化!クライアントメリットを打出す新たなファンマーケティング手法 大日本プロレス(有限会社四ッ葉工芸)/ プロレスラー 関本 大介さん 大日本プロレス(有限会社四ッ葉工芸 代表取締役) 登坂 栄児さん (株) リアルクロス 山口 義徳さん	SocialMedia toC Event	18:25 ~ Session12 : FS0
				19:05~
				Session13: FS0

www.ray.co.jp

NETWORKING PARTY

19:15~20:30 ※ COMMUNITY/MEETUP エリアにて









 ショーテクニカル
 ステージビジュアル
 エキシビジョン
 コンベンション

 株式会社レイ イベント事業本部

 東京事業所 TEL.03-5767-5910
 大阪事業所 TEL.072-967-0622
 京都営業所 TEL.075-705-1278

株式会社レイイベント事業本部の

映像機器レンタル&AVシステムプロデュース

社会工学研究所所長) | 小島英揮氏 (パ

ラレルマーケター/エバンジェリス

ト) | 佐竹美帆氏 (spirity 代表取締役・

Color Me Rad JAPAN レースディレ

クター) | 田中準也氏 (インフォバーン

取締役・執行役員、ソリューション部

門 部門長) | 中嶋文彦氏(電通 CDC

Future Business Tech Team 部 長

事業開発ディレクター) | 西村直里子

氏 (HEART CATCH代表取締役 /

プロデューサー) | 藤本あゆみ氏 (at

Will Work 代表理事・お金のデザイン

Senior Communications Manager)

| 牧野晃典氏(TAMARIBA代

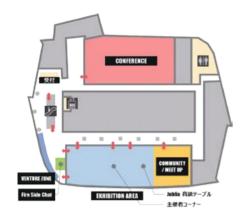
表取締役)) | 山本牧子氏(MPI

Japan Chapter 名 誉 会 長・Finesse

Hospitality Management代表取締役)

● 会場 MAP

\アドバイザリーメンバーを探そう /





New!

COMMUNITY / MEETUP

【IoT シーズを調達しませんか?】 あなたの課題が不足しています!!

^{(√})12:50 ~ 14:20



ニーズ+シーズ+デザインスプ リント→事業創出をテーマに KT-NET 保有シーズ、デザインスプリ

ントの事例紹介。

「KT-NET 活動紹介」(東京シス テムハウス株式会社 KT-NET 事務 局今井雄大氏)、「IoT 時代の標準イ カインターフェースから音声へ~」 (株式会社 KDDI 総合研究所小原朋 広氏)、『家族をつなぐコミュニケー ションロボット「BOCCO」と、家

庭用ユーザーインタフェースの未 来』(ユカイ工学(株)青木俊介氏)、 「~全ての製造業はサービス業化す る~ IoT がもたらす顧客経験イノ ベーション。 」Powered by (株)

ADVISORY BOARD の 皆 さ

んがビーコン搭載スマートパス

「eventplus」を持って場内を回遊

中。その様子は主催者ブース(展

示エリア内) でチェックできる。

ADVISORY BOARD と会いたい

方、eventplus でできること、デモ

Antti Sonninen 氏 (Slush Tokyo

Co-founder & CEO) | 伊藤博之氏

(No Maps, LLC 代表社員 クリプトン

フューチャーメディア代表取締役) | 岡

星竜美氏(東京富士大学経営学部 イベ

ントプロデュース学科教授 / イベント

をご覧になりたい方は必見。

< ADVISORY BOARD >

氏)、「IoT 体験型マーケティング! 日本初のスマートホステルとは?」 KT-NET フェスタ 2017 秋 IoT と インバウンドプレイベント(and factory(株)小原崇幹氏)の5部構 成で展開する。

クルージャ((株)bridge 大長伸行

観光客と地元コミュニティの結びつきをさらに深めるプラットフォームへ 自分の経歴や情熱に自信を持って、世界にシェアしましょう!体験ホストにトライ

🔍) 15:05 ~ 16:05【*招待制】



東京で Airbnb を通じて体験を提供 するホストを招き、「Airbnb の体験 とは」、「体験ホストになるための基 準」、「ユニークな体験の作り方」な

どをワークショップ型で展開。体験 ホストに興味がある、ユニークなコ ミュニティーをもっている、インバ ウンドビジネスをしている方が対象。

CMC Meetup @ BACKSTAGE:

コミュニティマーケティングのキホンからギモン解消までを1時間で!



「顧客が顧客を呼ぶ」コミュニティ マーケティングを実践するマーケ ターらが集うコミュニティ CMC_ Meetup の定期ミートアップを特別 開催。キホンや実践方法についての 対談と参加者とのディスカッション 形式で展開する。

グランドキリン びあのわ「GRAND KIRIN CRAFT BEER ROOM」 @BACKSTAGE

(¹) **17:40 ~ 18:40【*事前登録制**】 クラフトビールテイスティングイベ



ント開催!グランドキリンをはじ め、クラフトビールが楽しめる無料 テイスティングイベント。いまさら

聞けない「クラフトビールって何?」 という基本から、一度は飲んだこと のあるビアスタイルの特長につい て、広く知ることができる。

EXHIBITORS

[EXHIBITION AREA] (50 音順、パネル名(会社名))

<主催者ブース>イベントレジスト

Inter BEE 2017 (日本エレクトロ ニクスショー協会)

エクセリ

エスケープハントジャパン

エビリー

くまもと DMC QLQL (QLCLE)

クロス

<主催者ブース>月刊イベントマーケ

ティング

KT-NET(東京システムハウス) <コーヒー提供カウンター> CITABRIA

CATERING

サクラインターナショナル ジェイウイング

シナジーマーケティング

<主催者ブース> Jublia

鈴木電機

第一興商 大日本プロレス

チェリービー Tokyo Prime (IRIS)

日本アイ・ビー・エム

ヌーラボ

NECソリューションイノベータ

パワープロジェクト/ピーダブ リューアールスポーツ ブレイブソフト

<主催者ブース>ホットスケープ MIRACLE PAINT (POOL) MovieAD (J-Stream)

モニック

LIFE STYLE

LIVE NINJA(スタートライン) リアルアフィリエイト by リアルクロス

ログミー

[VENTURE ZONE] (50 音順)

オープンロジ **GRANDOP**

Cbcloud

シネ・フォーカス

スペースマーケット

ちきゅう

DVERSE Inc.

日本コンベンションサービス スタッフオペレーションセンター

ブライター・レイター

MYWAY design

Meet The Photo

RALLY (フェイスクリエイツ)





Session

イベント制作の 企業交渉など、 裏側ぶっちゃけ話 10:00 ~ 10:40



Rhizomatiks Creative Director / **Technical Director** 齋藤 精一さん



森ビル(株) 森アーツセンタ 森美術館企画・営業チー 本部 計画企画部 計画 杉山 央さん



日本アイ・ビー・エム(株) GB 事業本部 コグニティ ブ ビジネス推進室 コグニティブエクスペリ エンスプロデューサー 岡田 明さん

ベロとは、ポジションにとら われず行動範囲の広い、攻撃 的な守備プレイヤーのこと。 イベン トでは資金や技術、人的リソースな ど、企業側の力を引き出していくこ とも重要な要素となる。

突出したクリエイターでありコン ダクターのもと、プロトコルを同じ くして走り回るリベロたちの裏側を Rhizomatiks 齋藤精一さん、森ビル 杉山央さん、日本アイ・ビー・エム 岡田明さんがぶっちゃける。

Session

体験するから心に 響く!記憶に残る!

 $(\ \)$ 10:45 ~ 11:10

~ エスケープハントの体験型アクティビティのマーケティング・ MICE 誘致・DMO 活用事例紹介今後の展開

he Escape Hunt Experience は体験型謎解き脱出ゲームの 世界最大手として世界25か国に約 50 店舗 (2017年8月時点) を展開。今年 5月4日にはロンドン証券取引所に上 場を果たしている。エスケープハント 東京は、日本1号店として2015年8 月にオープン。国内唯一のフルバイリ ンガルサービスの体験型謎解き脱出 ゲームのミニテーマパークで、東京観 光財団の MICE 誘致施設にも選ばれ ている。利用目的も個人のエンターテ インメント需要から法人のチームビル ディング、マーケティング、イベント 活用等多岐に渡る。 日本にエスケー



エスケープハントジャパン(株) 代表取締役 FOUNDER & CEO 山田 敦子さん

プハントをもちこんだ山田敦子さんが 欧米・アジアオセアニア・中東等世 界各地でのエスケープハントの体験 型アクティビティの活用事例と MICE 誘致/DMOへの取組状況を現場 の肌感覚とともに紹介、Experience Marketing の今後について考える。

Session 3 カルチャーイベント とフードイベントの ①11:15~11:55 仕掛け人が語る、 まだまだイベントで出来ること



AATJ (株) 代表取締役社長 遠藤 衆さん



アソビシステム (株) 代表取締役社長 中川 悠介さん



(株) TAMARIBA 代表取締役 牧野 晃典さん

■週のように音楽を中心とし たイベントを仕掛けている アソビシステム中川悠介さんと、日 本一のフードフェスとなった肉フェ スを仕掛ける AATI 遠藤衆さんの 両社長を TAMARIBA の牧野晃典

さんがモデレート。

数え切れないほどのイベントを主 催する中で体で学んだ成功と失敗。 そして、ジャンルにとらわれないこ れからのイベントの作り方とその広 がりの可能性を語り尽くす。

Session

() **12:40 ~ 13:05**

地方創生に役立つ データの力



(株) データビークル 共同創業者・取締役副社長 西内 啓さん

退に関わるニュースは後をた たないが、データを上手く使えば、日 本の未来を諦める必要はない、とする データビークル西内啓さん。たとえば、 「観光に来てくれる人と来てくれない 人の違いは何か」「売れる産品とそう でない産品の違いはどこか」といった ことを分析さえすれば、新たなアイデ アは見つかると話す。 実際に、デー タビークルとくまもとDMCの取り組 みから、地方がもっと稼ぐための具体 的な方法論が紹介される。

グローバルソーシャル ネットワーク

(¹) **13:10 ~ 13:35** ~ Facebook の日本社会にむけたコミュニティ構築 ~

ービススタートから13年 サが経ち、今年6月に月間 アクティブユーザー数 (MAU) が20億人を突破したと発表した Facebook。グローバルソーシャル ネットワークと題して、日本社会に むけたコミュニティ構築について Facebook Japan の横山直人さんが 語る。



Facebook Japan 執行役員 横山 直人さん

Session

() 13:40 ~ 14:20

戦略事業本部

東急プロジェクト

「DIVE DIVERSITY」渋谷区で 取り組むダイバーシティを可視化 するシティプロジェクト



(株) 東急エージェンシー 渋谷区 澤田 伸さん プロデュース局 局長 菊井 健一さん

イバーシティという非常に 広範囲にわたるこれからの 社会の重要なキーワードを産官学 民が連携する取り組みとしてプロ ジェクト化していくスタートライン に今の渋谷という街は立っている、 と話すのは渋谷区副区長の澤田伸 さん、渋谷区観光協会の理事長/ Chairman の金山淳吾さん、東急 エージェンシー戦略事業本部 東急



(一財) 渋谷区観光協会 金山 淳吾さん

プロジェクトプロデュース局 局長 の菊井健一さん。

セッションでは、このプロジェクト を牽引する渋谷区や渋谷区観光協会 の狙い、プロジェクトをサポートする ビジネスプレイヤーからみた可能性や 課題など、今まさに動き始めた未来づ くりの現在進行形を中心人物がでクロ ストークしていく。



[→]) 14:55 ~ 15:20

世界初ギネス認 ロボットホテル(次々とイノベー: 起こせる理由と



ハウステンボス・技術センター(株) CMT (チーフマーケティングテクノロジスト) 岩爪 猛さん

015年7月には「変なホテル」 第一期棟立上げ、2016年3 月にはグランドオープンを成し遂げ たロボットホテルの生みの親、岩爪 猛さんがイノベーションを起こし続 けられる理由とは? ビジネス創出 の法則とは?などを解説、多数の事 業立ち上げ経験から現場の裏側につ いても紹介する。

Airbnb が目指す

() 14:25 ~ 14:50

irbnb の魅力は、新しい人と 交流することで、自分では見 つけられない「もの」や「こと」など に出会えるということ。Airbnb なら ではの発見を提供するための Airbnb 体験について、代表の田邉泰之さん が語る。BACKSTAGE 内では体験 ホスト向けのセミナーも開催される。



Airbnb Japan (株) 代表取締役 田邉 泰之さん

Session C

顧客が顧客を呼ぶ。 コミュニティマーケティングのスタートに 必要な3つのこと。

15:30 ~ 15:55



パラレルマーケター / エバンジェリスト 小島 英揮さん

多くのビジネスが「コミュニ ティ」を通じたマーケティン グに注目し始めているが、コミュニ ティとどのような関係構築をすれば 良いのか迷っている企業も多い。 セッションではアマゾンやストラ イプなど、多くの企業でコミュニ ティ立ち上げを経験したパラレル マーケター / エバンジェリストの小

島英揮さんが、企業ブランドや商品 のコミュニティを立ち上げる上で大 事なことについて、事例を交えて紹 介する。

さらに「コミュニティマーケ ティングを考えるコミュニティ」 =CMC_Meetup の特別編が BACKSTAGE内で出張開催され







協賛したくなるイベント、 **Session** 協賛したくないイベント!

(⁽) 16:00 ~ 16:40



菅原 健一さん



(株) ニューバランス グディレクター

鈴木 健さん





取締役・執行役員、 DTC &マーケティン ソリューション部門 部門長 田中 準也さん

🕳 ューバランスのスズケンこと鈴 **---** 木健 (たけし) さんとスマート ニュースのスガケンこと菅原健一さんを 迎え、B2C あるいはB2Bのマーケター として、協賛したくなるイベントとはど んなものなのか、それぞれの視点で語っ てもらう。モデレーターはジュンカムこ とインフォバーンの田中準也さん。イベ ント主催者、エージェンシーからマーケ ターまで必見のセッション。

Session

「まちに、未来を、インストール」クリエイティブイベント No Maps と Sapporo Al Lab の対談

(16:45 ~ 17:25



No Maps 実行委員会 伊藤 博之さん



北海道大学大学院 情報科学研究科 教授 apporo Al Lab 所長 川村 秀憲さん

▶ ベント「NoMaps」を契機に 街を使った実証実験・社会実 装を進めていく札幌・北海道。 産官 学民が一体となり、テクノロジーを 核に地域の価値を高めようと仕掛け る都市の動きを、Sapporo AI Lab・

川村秀憲ラボ長と No Maps 実行委 員会・伊藤博之委員長が語る。

AI などテクノロジー活用の実証動 向などから、これからの札幌、北海 道を起点に動き出す未来を予想する。

の生みの親が ションを

Session

Session

() 18:15 ~ 18:55

17:30 ~ 18:10

大規模 BtoB イベントを仕掛ける 企業のマーケティング戦略



アマゾン ウェブ サービス ジャパン (株) マーケティング本部長 篠原 克志さん

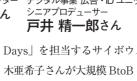


鈴木 亜希子さん



プロモーションディレクター デジタル事業 広告・ID ユニット シニアプロデューサ-

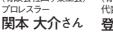
万人超規模のイベント 「AWS Summit Tokyo」を 担当するアマゾン ウェブ サービ ス ジャパンの篠原克志さん、今年 創業 20 周年を迎え東京・大阪だけ でなく上海でも開催した「Cybozu



Days」を担当するサイボウズの鈴 木亜希子さんが大規模 BtoB イベン トを仕掛ける企業のマーケティング 戦略をテーマに展開するセッショ ン。モデレーターは日本経済新聞社 の戸井精一郎さん。



大日本プロレス (有限会社四ッ葉工芸) プロレスラー



、プロレス会場が熱い!! プ 7 ロレス熱が再燃している昨 今、多くの若者がプロレスをエンター テインメントとして楽しんでおり、自 分の贔屓の選手に熱い声援を送る、 そして過去に熱い戦いに燃えていた 40代・50代の世代が会場に戻って いる、また男性ばかりではなく女性 客が4割を占める事も多い、それが



大日本プロレス (有限会社四ッ葉工芸) 代表取締役社長 登坂 栄児さん

(株) リアルクロス 代表取締役社長 山口 義徳さん

現在のプロレス。 そのプロレス会場 をリアルクロス社が新たなビジネス の場として注目し、クライアントメ リットが出るマーケティング手法を 実施。今回はリアルクロス山口社長、 大日本プロレス登坂社長、トップレ スラーである関本大介選手と新たな ファンマーケティング手法を共有す

BACKSTAGE 2017 の舞台裏

BACKSTAGE2017 の舞台裏は、イベント、ビジネスカンファレン ス、展示会の運営のショーケース。「体験型マーケティングに学び、出 会う 1 日」のコンセプトを空間に立ち上げ、空気を一緒につくりあげ る舞台裏のプロチームからも、学び、出会うことができる。



CONFERENCE O ステージイメージ (8月10日時点の イメージ、提供:クロス)



主催

BACKSTAGE 実行委員会

実行委員会「BACKSTAGE2017」 に向けキックオフミーティングをした のは、2016年12月16日。毎週月曜 日にメンバー7人が集まり約8ヶ半 をかけて、『体験型マーケティングに 学び、出会う1日』になるよう、コン テンツづくりやスポンサー集め、集 客計画に奔走した。

運営統括

ホットスケープ

(前野伸幸さん・武田英之さん) BACKSTAGE をともに創り上げる メンバーのリクルーティングから、そ のプロたちのパフォーマンスを最大 限発揮するチームづくりまでを担当。

受付

- ●受付ディレクション
- イベントレジスト ●受付スタッフ
- ボランティア
- ●プレス担当

月刊イベントマーケティング

Fire Side Chat

●映像機器

シネ・フォーカス(本田直之さん) 映像・機器のレンタル、映写サービス、 映像制作まで、トータルビジュアル サービスを行う。BACKSTAGE で は各コーナーのモニター、プロジェク ター、周辺機器を用意。「ピッチ数の 違う LED パネルの比較なども考えて います」

- ●音響・照明
- パシフィックアートセンター
- ●カーペット (人工芝生)
- カナモト
- ●運営スタッフ

ネットワークコミュニケーションズ (武田由紀さん)

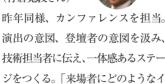


CONFERENCE

ホットスケープ(前野伸幸さん)

● 進行・台本作成

Stand up A Guy's (竹倉寛敦さん)



役目。頑張ります」

●音響・照明

パシフィックアートセンター (古閑直人さん)

●映像スイッチャー

レイ(菊池翔太さん)

LIVE NINJA(駿河由知さ

●即時編集

●拡大中継

チェリービ



●舞台造作 クロス

(高橋雅子さん・安斎敏昭さん) 経師貼りや木工を得意とする技術力、 イベント企画をワンストップ手がけ る企画力を併せもつクロス。「主催者 の"かっこいい"をどう表現するか、 イメージの磨り合わせにもっとも時 間を使います」(高橋さん)、「ステー ジは、クールだけど、キレイ過ぎず、 無機質感がある、そんな舞台をつく ります」(安斎さん)。

映像制作

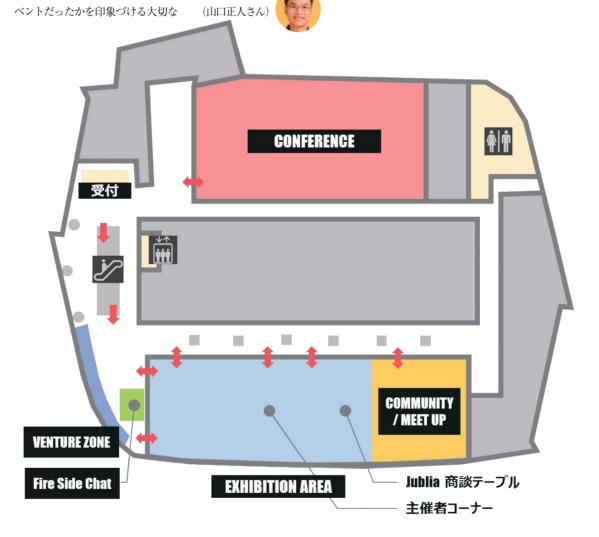
映像クリエイター(加藤康介さん)

●PPT 制作

イベントレジスト(小笹文さん)

●ファニチャー提供

モニック (小熊大介さん)



オフィシャルカメラマン

Meet The Photo (大槻真巳さん)

Tokyo Otaku Mode (原哲也さん)

●SNS 担当

ボランティアスタッフ

誘導・庶務・連絡係 (ロビー・CONFERRENCE 会

日本コンベンション サービス(石井良枝さん) 国際会議・学会運営の専門会 社(PCO)としての経験とノ ウハウを活かし、コンファレ ンス・イベントでもスタッフ をまとめ、主催者を支える。 「対応力とコーディネート力で BACKSTAGE のスムーズな

進行と魅力あるイベントづく

(EXHIBITION AREA)

パワープロジェクト

りに貢献します」

EXHIBITION AREA/ VENTURE ZONE

●出展者事務局・全体管理

ホットスケープ

●施工・造作

サクラインターナショナル

イベント・MICE の企画・運営・事 務局業務・デザイン・施工など、様々 なサービスをトータルロデュース。 BACKSTAGE では、展示ホールの 施工などを担当。

●備品・什器

モニック(小熊大介さん)

上質なソファ・テーブルをイベント 会場に提供する。「皆様のブランディ ングにインテリアの魅力で貢献しま す。BACKSTAGE ではその品揃え

の一端をお見せします」

●電気工事

鈴木電機 (飯田展生さん) 展示会場の電気工事を担当。

「出展者さんがブースでどれだけの電 力を使用するのか、電気を取るとこ ろから使用する場所までどのように したら配線が邪魔にならないかなど を主に考えています。虎ノ門ヒルズ の準指定業者としても2年目となり ました。イノベーションの発信地に 相応しいアンテナの立ちまくった電 気業者を目指しています」





パワープロジェクト

● 進行・台本作成・会場内案内

(花輪晋之介さん・早川泰弘さん)

Sense、Speed、Quality をモットー に派遣人材の意識向上に取り組む パワーアップ。信頼高いキャスティ ング事業と、運営、制作、進行をワ ンストップで受けられるイベント事 業のノウハウを提供。「定着率が高 く、スタッフ間のスムーズなコミュニ ケーションが弊社のウリ。イベント 開始直後から100%のパフォーマン スを発揮します」。(早川さん)

●映像機器・オペレーション

COMMUNITY/MEETUP ● 造作・施工

クロス

● 音響・照明

パシフィックアートセンター

● 備品・什器: モニック

ケータリング (ネットワーキング)



CITABRIA(村田晃洋さん) 完全なオーダーメイドケータリング を提案。「"世界に二つとない、ONE AND ONLY な"センス溢れるパー ティをプロデュースします」

海外リポート:中国 EPFIC その2

欧州展示会企業との協業と データ活用が鍵に

EPFIC2017



会場となった北京雁栖湖国際会展中心はAPEC2014首脳会議が開かれたことも

政府の取組み透明化と 市場主義へシフト急ぐ

前号に引き続き、中国北京で 開催された Expo Project Fair for International Cooperation (EPFIC2017) についてレポートする。

パネルディスカッション「グロー バル展示会企業が語る」では、中国 展示会企業の最新の取組みと産業の 展望、出展者ニーズの変化、展示会 運営の革新技術について議論された。

中国貿易組織研究会の霍建国副会 長は、中国展示会産業がグローバル スタンダードに適合した形で成長す

るために、中国ブランド展示会だけ でなく、欧州展示会企業との協業を これまで以上に進めるべき、との持

論を述べた。また、政府 の取組みの透明性向上、 政府主導から健全な競争 がある市場主義へマイン ドシフトの必要性につい て語った。

新嘉坡新展集団の孫添 友総経理は、シンガポー ル展示会が、以前は中国 市場へのスプリングボー ドの役割を果たしていた が、現在は中国展示会が成長しその 役割は終えたとの認識を明らかにし た。シンガポールでは展示会だけで なく、技術者、研究者、アーティス トが集まる交流の場としての付加価 値向上がトレンドと紹介した。

中国畜牧業協会の劉強徳副秘書長 はビッグデータの活用などデータ・ ドリブン・マーケティングとして展示 会を活用する"スマート・エグジビ ション"のニーズが出展企業の間で 増えていると説明。守秘義務の徹底 やデータ・セキュリティの重要性が 課題とした。展示会の効率向上を唱 える一方、展示会には成果だけでな く面白さも求められている、との見 解を示した。

その他のセッションについては 追って報告する。(取材・文=田中力)



司会は中国展示会経済研究会の陳沢炎氏が務め、聴 講者を巻き込んだ双方向のセッションに

Gastech に海外展の安全対策学ぶ

サクラインターナショナル

展示会・イベントの施工・企画・ 主催者サポートを手がけるサクライン ターナショナルが8月4日、草加市 文化会館で安全大会を実施。同社か ら20人、協力会社から約80人が参 加した。

昨年度の事故統計発表後に、安全 担当主任の周氏は「安全パトロール、 朝礼実施の徹底、KY (危険予知) 活動の成果があり重大事故は減って いるが、事故がなくなったわけではな い」とし、車両事故や電気ショートな ど、大規模な事故につながる可能性 のある案件については、事例をあげ て、事故原因や再発防止策などを説 明した。

毎年発表される安全標語には、昨 年の81件を大きく上回る191件の応 募があり、安全活動の認知向上、安 全への意識向上がうかがえた。大賞 に選ばれたのは、「深呼吸、焦る心に ブレーキを!」、時間や気持ちにゆと りがない時のヒューマンエラーが事 故につながることを踏まえた作品が 選ばれた。

グループディスカッションも行わ れ、社内5事業部、協力会社は業種 別に8つの班に分かれて全参加者が 議論。現在の取組みや心構えなど、

を語り合い安全宣言を行った。

安全委員会の今井雄彦副委員長は 今年4月に幕張メッセで開催された 「Gastech Japan 2017」の安全対策 を紹介。①全フタッフが会社別に色 分けされたベスト着用②会場内車両 乗り入れ禁止しトラックヤードから手 運び③フォークリフトの使用を一次 請会社に限定④リギング(天吊)は 主催者の監視下で行う⑤電気ブレー カーにカギと張り紙、といった海外主 催者の徹底した安全への取組みに「学 ぶべき点は多い」と語った。

主催者や出展者が展示会会期に備 えた準備を、現場の事故で台無しに しないために、未然のヒヤリハットを 含めて共有し、防止施策を行うため の、協力会社を含めて意見し合える 環境づくりへの積み重ねがみられた。





東京本部 Tel: 03-5646-1160 大阪本社 Tel: 06-6264-3900

〒541-0051

大阪市中央区備後町 1-7-3

ENDO 堺筋ビル 3F・4F

もさらなる向 ト 目指す 左)会場には 安全標語も



1 新しい分野に挑戦するエネルギー

2 人材の育成

イベント業界を牽引する トップランナーとして役割を担う

企業力の スパイラル的な





₹135-0048

東京都江東区門前仲町 2-5-9 深川三和ビル 4F

SAKURA International Inc.

「イベンター・マーケター向け 9月のセミナー・イベント

5~29日

ITmedia Virtual EXPO 2017 秋 @オンライン

6~8日

SingularityU Japan Summit @日本未来科学館

東京インターナショナルプレミア ム・インセンティブショー

@東京ビッグサイト

6~8 B

JASIS 2017 (第6回)

@幕張メッセ

6~8日

難加工技術展 2017 / 表面改質展 2017

@パシフィコ横浜

7 · 8日

国際フロンティア産業メッセ 2017 @神戸国際展示場

9日

VOGUE FASHION'S NIGHT OUT

@表参道ヒルズ

11日

コンファレンスビジネスマスターズ シンポジウム

@赤坂インターシティコンファレンス 12~14日

FIT2017 第 16 回 情報科学技術 フォーラム

@東京大学本郷キャンパス

15日

第 15 回マーケメディア Forum2017 @ベルサール飯田橋ファースト

16~18日 **ULTRA JAPAN 2017**

@お台場 ULTRA JAPAN 特設会場

21~24日 東京ゲームショウ 2017

@幕張メッセ

21~24日 ツーリズム EXPO ジャパン 2017

@東京ビッグサイト

27・28日

Tech in Asia Tokyo 2017

@ ベルサール渋谷ガーデン

28・29日

Smart Energy Japan WEST 2017 @グランフロント大阪 ナレッジキャピ タル コングレコンベンションセンター

<計報>

7月25日、衆議院議員の木村太郎氏が膵 臓がんのため死去、52歳。自由民主党展 示会産業議員連盟の会長を務め、2020年 展示会場問題への取組みをはじめ展示会産 業の発展へ積極的に活動をしていた。

| 次号予告 | 27 号は9月30日発行

スポーツイベントのマーケティング /スポンサード



マーケティングのマラソン "Markethon" で 大学生にお酒がある楽しい生活を

− キリン×フロムスクラッチ

今どきの大学生って? 議論盛り上がり 20 分延長

ほとんど飲まない人が約3割と、若 者の酒離れが進んでいる。お酒への 興味喚起のため、キリンがフロムスク ラッチと共催で、「お酒を楽しむこれ からの新しい"習慣" ~大学生の日 常に、お酒がある楽しい生活を~」を テーマにイベントを開催。短期集中的 に共同作業でマーケティングのアイデ アと革新性を競いあう「Markthon」 という形式で実施した。

7月20日、渋谷の会場に集まった のは大学生10名を含む33名の成人 男女。6グループに分かれ、「面白さ、 新規性×継続性×実現可能性」のある マーケティングアイデアについてディ スカッションした。

グループ内では、自身のアルコール

日本展示会認証協議会は、展示会

認証を簡便化するために一部運用を

改善。主な変更点は①名称を「展示

会に係る第三者認証制度」から「展

示会データ認証制度」に変更。②原

則的に、調査終了後2週間以内に認

証マークを交付する。またあらためて

同制度が BtoC 展示会も対象として

運用を簡便化し積極的な申請促す

デビューを思い出したり、アルコール が苦手な人にも響くアイデア、今どき の大学生が求めているものなどを掛け 合わせ企画を練った。各グループに現 役大学生も参加していて、今どきの若 者事情を反映した具体性のある議論 を行った。

60分を予定していたディスカッショ ンは、各グループの熱が入った議論が 続き、20分延長。 白熱といっても、ビー ルを片手に終始楽しそうに話し合って るようすが印象的だった。

"公園飲み"が優勝

各グループが提案したアイデアは次 の通り。「No Meets!! ~いつものラ テにお酒を~」、「大学行事とお酒のマ リアージュ」、「女子が家で一人飲みで

展示会データ認証制度

いることを案内し、制度の活用を呼

同制度は、信頼性と透明性が高い

統計に基づいた日本の展示会実態を

発信し、海外からの出展・来場を増

やすことを目的に、2012年から運用

開始。これまでに57件が認証されて

びかけている。

いる。

きる文化をつくろう!」、「お酒× "社会 人" 大人の酒活入門 \「オトナの放 課後」、「大学にサーバーを」。

優勝したのは「大人の放課後」を プレゼンしたグループ。審査員は、「外 飲みと宅飲みの間を捉えた"公園飲 み"という点に新規性があり、リーズ ナブルで手軽なところに継続性を感じ ます。コンプライアンス面に配慮し、 宅飲みとの差別化をブラッシュアップ していけば、十分実現可能でしょう」 と講評した。

終了後は全員でキリンのアルコール と軽食を囲んで親睦会を開催。"お酒 を楽しむ"を実証しながら、交流を深 めていた。



新しい市場つくるかも

TTG と提携し海外バイヤー招請

- 大阪観光局

大阪観光局と大阪 MICE ビジネス・ アライアンスは12月7日・8日の2日 間、MICE デスティネーション・ショー ケース 2017 を開催する。

7日は商談会や、セミナー・対談を 行い、8日には視察ツアーを実施する。 60 社が出展、国内参加者 300 人に加 えて、今回はアジア有数の旅行業界

誌専門出版社 TTG Asia と提携し海 外バイヤー30人を招請する。商談の 成果が期待される。



BACKSTAGE に隠された謎を解け!- 月刊イベントマーケティング編-



「BACKSTAGE2017」では、体験型 謎解き脱出ゲームを活用して、会場 内の回遊や、来場者・参加者のコミュ ニケーションの促進を図る工夫をして いる。紙面で展開された以下の謎は、 読者の皆さんにも解けるだろうか?

本紙1ページ目に、謎が隠れている。わかるだろうか <謎その1>

Q: All of the numbers between 1 and 9 are printed on the invitation except one. Which number is missing?

<謎その2> 本紙のなかから、上の5つのサインが示す数字を教えてほしい。

ヒント: Look for the crossing where everyone meets.

*謎の回答は、次号にて発表します。9月20日までに回答いただいた正解者のなかから抽選で粗品を差し上げます。回答は、【emnews@event-marketing.co.jp】まで。



学生・教員限定キャン

学生・教員 先着 10 名様にチケットを贈呈

月刊イベントマーケティングでは、マーケティン グやイベントのプロフェッショナルを志す学生 や、教鞭をとる教員の方に、体験マーケティング の最新事情を共有したく、先着 10 名の方 BACKSTAGE のカンファレンス・パスをプレ ゼントいたします。

【チケット受け取り方法】

8月30日の9:30まで(時間厳守)にBACKSTAGE 受付(虎ノ門ヒルズ5階)に本紙+学生証(教員の方は本 紙+教育機関のお名刺)を必ずご提示ください。※先着順